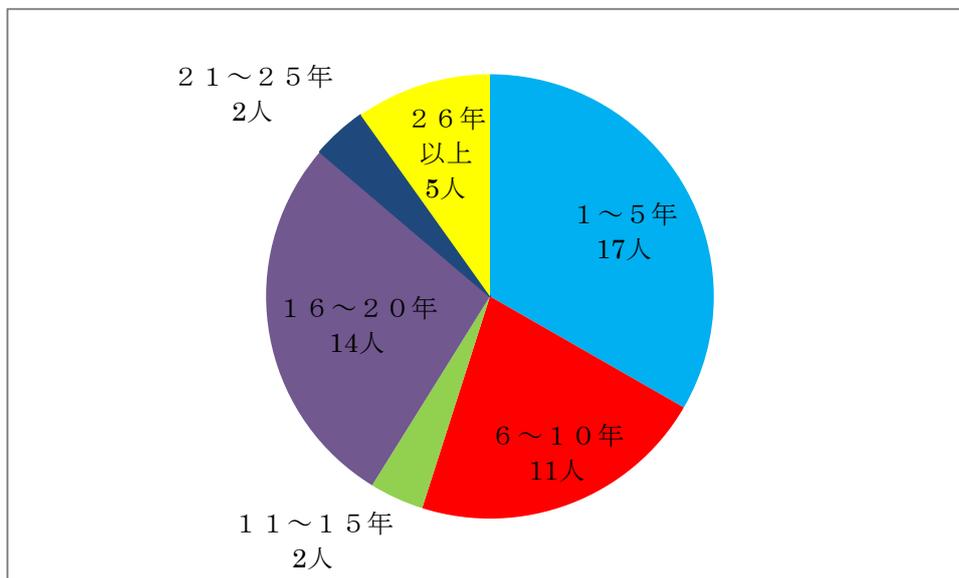


第4回 茨城県手術看護勉強会アンケート集計結果

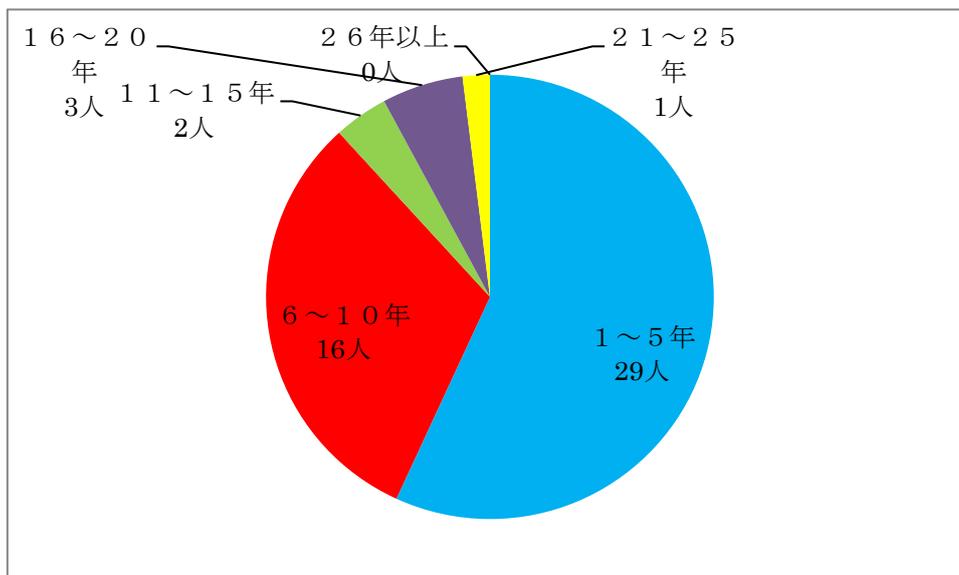
1、アンケート回収率

参加者：55名 アンケート回収率：51名（92%）

2、看護歴



3、手術看護歴



4、役職

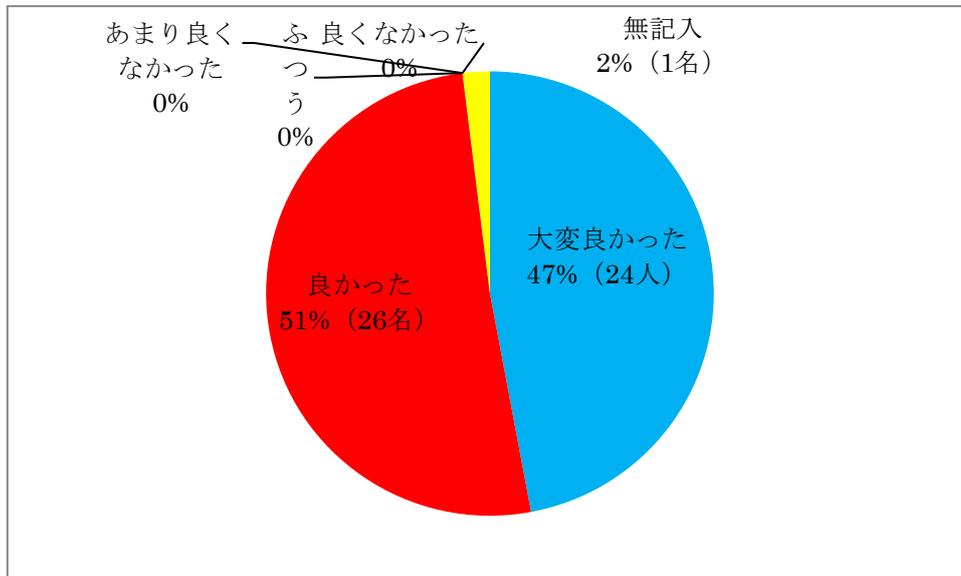
看護師長	1人
係長	1人
主任	1人
主幹	1人
スタッフ（無記入者含む）	47人

第4回 茨城県手術看護勉強会アンケート集計結果

5、アンケート内容結果

I、今回の勉強会の内容について

①勉強会全体の感想について

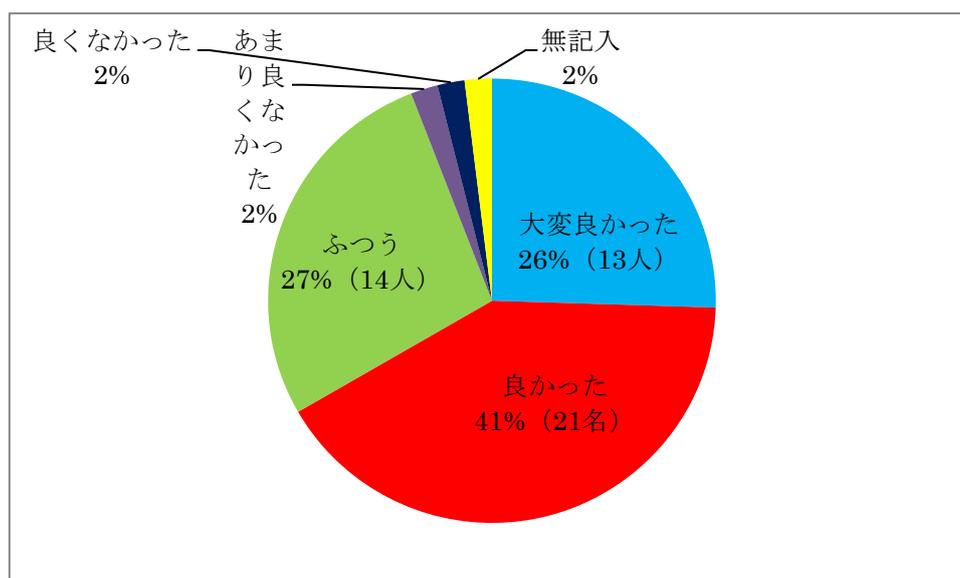


理由

- ・他の施設の方の意見が聞けて良かった。(複数人)
- ・GW で他施設の工夫や体験談などを聞く事ができた。(複数人)
- ・他施設の方々と情報の共有ができて良かった。(複数人)
- ・本日の症例で、”栗がラテックスアレルギー”のハイリスクと知ったこと。
- ・認定看護師の方々の講義がとても良かった。
- ・術前のポイントや認知症患者様への対応の仕方が分かって良かった。
- ・身近に術前情報などの勉強会が少ないため勉強になった・
- ・認知症患者について理解を深めることができたこと。
- ・日頃の術前情報が広がった。
- ・始めて知った内容(認知症の患者への対応)や術前情報のポイントなどすぐに活かせる内容であったため、すぐに活かせる内容であった。
- ・GW では他施設の方々との交流があり、新しい知見が得られた。
- ・患者を身近に感じられる内容であった。
- ・術前、術中、術後まで一貫した看護が大切だと分かった。

第4回 茨城県手術看護勉強会アンケート集計結果

②開催場所・時間について

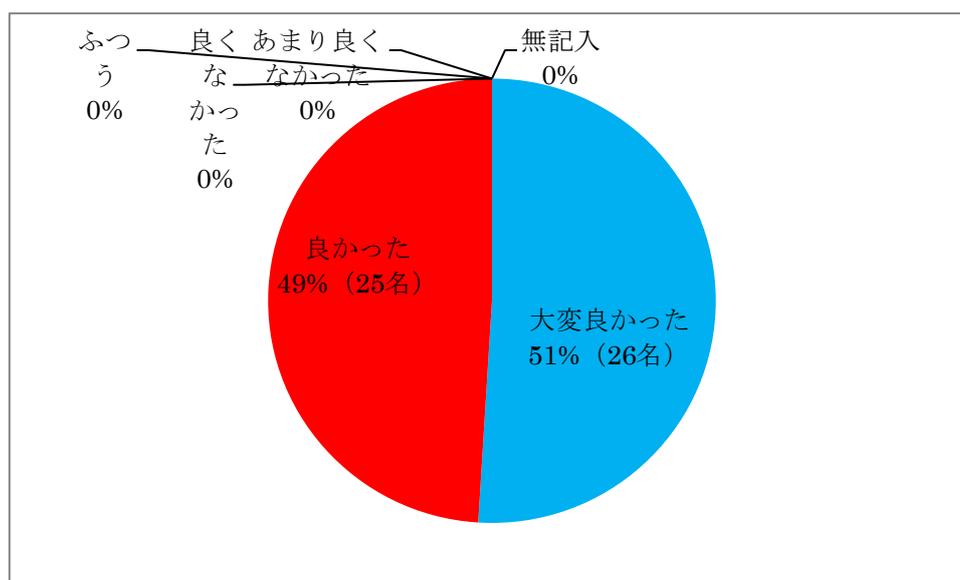


理由

- ・時間は良かったが、場所が遠いように感じた。(複数人)
- ・午後からであり移動が楽。(複数人)
- ・30分以内で
- ・働いている病院だから。良かった。
- ・土浦から来たが、車がないので公共機関が来たが、大変で遠かった。
- ・水戸周辺だと助かる。
- ・地元からであったため、良かった。
- ・半日では短く1日じっくりやりたかった。

第4回 茨城県手術看護勉強会アンケート集計結果

③講義1 「術前における認知症患者への対応」(門脇さん)について

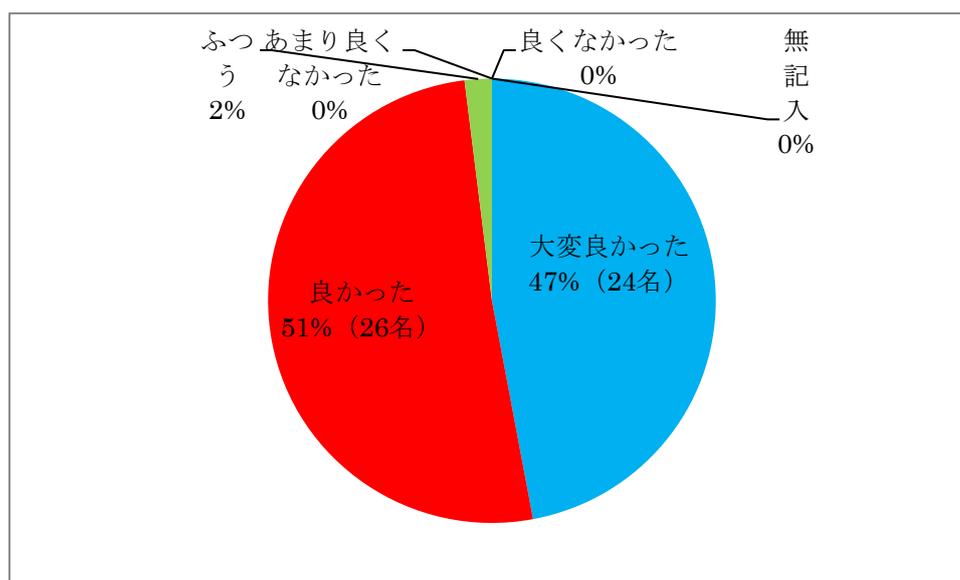


理由

- ・認知症患者の特徴や対応など方法を学べて良かった。
- ・事例があり分かりやすかった。
- ・高齢の患者が増加しており、いつもジレンマを感じていた。そのため、今回の研修(内容)が現場に活かせると感じました。
- ・OPE患者で認知症患者がとても多いため今後に活かしたい。
- ・今後の認知症患者と関わる際に、考えながら対応していく事が大切と感じた。
- ・実際の関わりを振り返り見直す所があると感じた。
- ・認知症に関する知識を深めることができた。
- ・接し方や関わり方など、ポイントを知ることができた。
- ・病棟でもつながる良い情報でした。
- ・認知症患者の方のことを理解していなかった。勉強になった。
- ・改めてタッチングなどの重要性を考え直した。
- ・明日からすぐに活かせる内容であった。また、OPE室ではなかなか学び得ない内容で良かった。
- ・自分の行動を見直す機会となった。
- ・あまり理解がなかったため良かった。
- ・認知症患者さんへの対応の仕方などとても勉強になった。今までは、あいさつ程度で済ませていたが今後はきちんと術前訪問で説明をしたいと思った。
- ・普段認知症患者へと接することが多いためとても勉強になった。
- ・認知症患者のOPEが多いため対応について悩むことがあったが(内容が)とても参考になった。
- ・日頃認知症患者との関わりで戸惑いを感じる事が多くあったため、今回の内容で理解を深め参考にしていきたいと思った。
- ・資料が見やすい、聞きやすい。
- ・「落ち着いた環境で短文で」を実践していきたいと思った。

第4回 茨城県手術看護勉強会アンケート集計結果

④講義2「周術期看護に活かすべき術前情報収集のポイント」(関さん)について

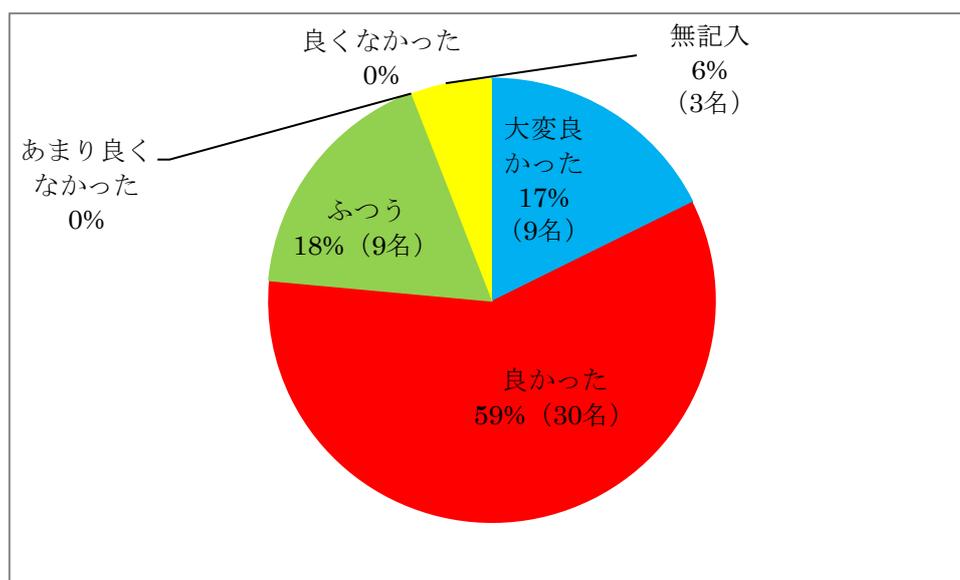


理由

- ・詳しい説明があって分かりやすかった。
- ・リスクについて振り返り考えることができた。
- ・術前訪問時に活かしていきたい。
- ・いつも収集していた情報でうまくアセスメントできていなかったように感じた。今後は、より根拠をもってアセスメントできると感じた。
- ・どんなに術前の情報収集が重要か再確認した。
- ・普段の情報収集が術中看護にどの様に活かせるのか、どの様なポイントに注意していれば良いのか等多くの学びを得ることができた。
- ・術前のアセスメントなど、今後の看護に活かせることが多かった。
- ・知識の再確認と新たな知識を得ることができた。
- ・参考に仕事します。
- ・だいたいやれていて良かった。
- ・後輩指導や説明をする時に役立ちます。
- ・ポイントを分けて絞れたため理解できた。
- ・ポイント毎にまとまっていたため、見やすく勉強になった。
- ・新しいこともあった、勉強になった。
- ・具体例が欲しかった・・・。
- ・情報をとるべき根拠を改めて学ぶことができた。
- ・資料が見やすい、聞きやすい。

第4回 茨城県手術看護勉強会アンケート集計結果

⑤企業展示について



理由

- ・職場で活かせるようなものをサンプルでもらえたこと。
- ・新しいものに触れられて良かった。
- ・内容に合った業者展示であったため良かった。
- ・あまり見れる時間がなかった。
- ・新しい商品が知れて良かった。

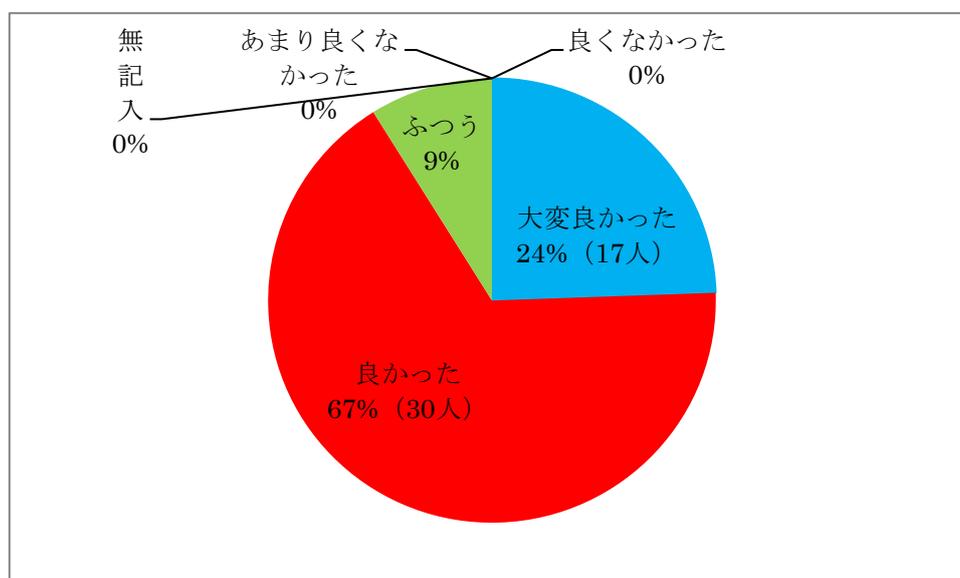
⑥会の申し込みや運営方法などに意見・要望など

- ・スクリーンに対して背を向ける席であったため講義中の体勢が少し辛かった。
- ・席全体がもう少し下げてくださいれば見やすかった。
- ・ネットからの申し込みであったが、正常にできているか不安になった。メールなどで返事があれば助かった。

第4回 茨城県手術看護勉強会アンケート集計結果

「GW について」

⑦GW のテーマ選出について

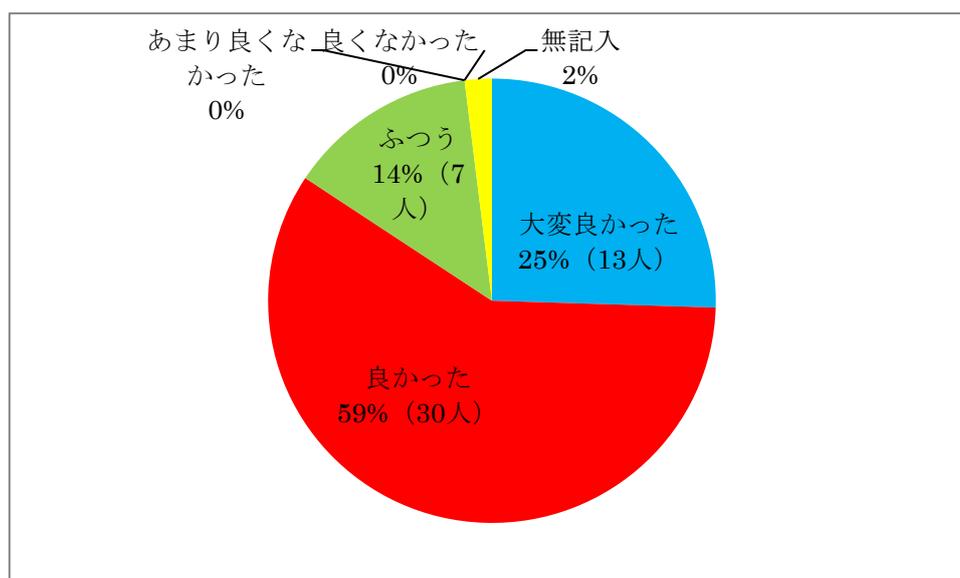


理由

- ・他施設の方との情報をもとに話し合うことができた。(複数人)
- ・普段に使える状況設定や患者情報で分かりやすかった。
- ・術前で知り得たい情報が入っていた。
- ・他施設の情報や対応を参考にしたい。
- ・普段の体温管理について疑問を感じていたので良かった。
- ・(鎮痛) 少し難しいテーマであったが、認知症と関連づけて考えることで学びになった。
- ・褥瘡がテーマのフラクチャーテーブルではなく、腹臥位などであれば最高でした。
- ・認定看護師と業者さんが話を広げてくれたため良かった。
- ・少し難しかったです。
- ・難しい内容であったが、深く考えさせられる内容であった。
- ・テーマはグッドでしたが、用紙に記入方法が良く分からなかった。

第4回 茨城県手術看護勉強会アンケート集計結果

⑧テーマ別に分けたGWの方法について

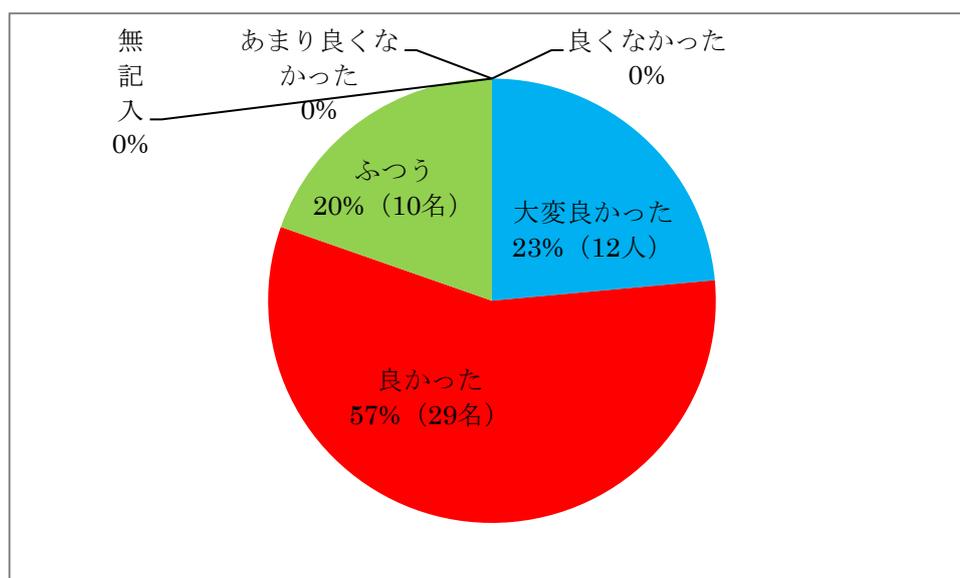


理由

- ・他のグループの発表も聞きたかった。(複数人)
- ・話し合うのに4人くらいがちょうど良いかと思う。(複数人)
- ・他院の情報が得られ凄く良かった。(複数人)
- ・ひとつの項目に絞り、集中してできたことが良かった。(複数人)
- ・知りたい内容に絞り学べるため、有意義だった。
- ・時間が短い。
- ・もっと意見交換の時間が欲しかった。
- ・時間短縮になり良かった。

第4回 茨城県手術看護勉強会アンケート集計結果

⑨GWに業者が参加することについて



理由

- ・ 専門に特化したアドバイスを頂けたこと。
- ・ 看護師以外の視点がもたらえた。
- ・ 業者の意見も聞けて良かった。
- ・ いろいろなスキンケアの方法を知った。
- ・ パンフレットなど大変参考になった。
- ・ 具体的に医療材料を提示して頂けたので、看護計画に活かすことができた。
- ・ 商品について交えながら話し合えて良かった。
- ・ 初めてだったが、専門的な企業ならではの情報を頂けて良かった。
- ・ その分野に詳しい業者がいることで新しく知り得た情報があったから。
- ・ 詳しい情報、使い方など知れた。
- ・ (新しい) 製品情報を知れて良かった。
- ・ 専門知識が得られた・
- ・ 資料を頂いたたりとても勉強になった。
- ・ 細やかな部分が聞けて良かった。
- ・ 色々な意見が違う角度から聞けて良かった。
- ・ 情報を専門的に頂くことができた。

第4回 茨城県手術看護勉強会アンケート集計結果

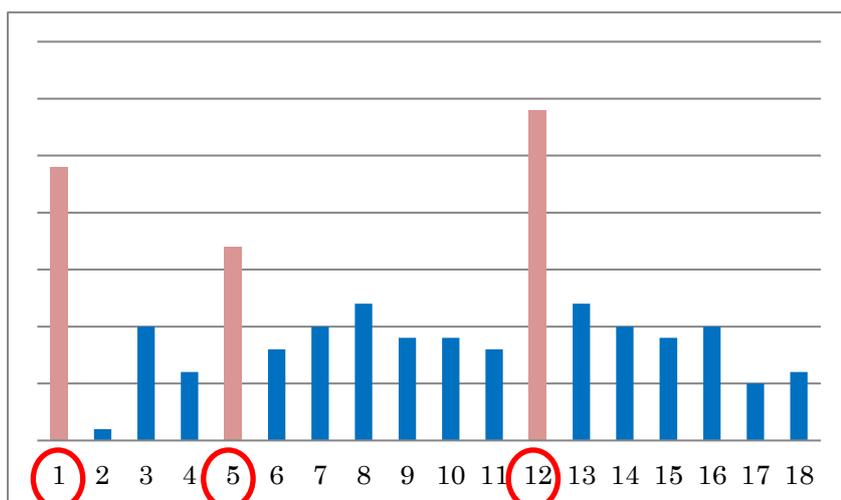
II、今後の手術看護勉強会について

①次回の”術中急変時の対応”についての疑問について

- ・局麻中毒について・・・痛みの訴えが続いていて、薬剤使用量が限界に達しそうな時がとても不安。
- ・悪性高熱症について・・・経験がないためです。
- ・(急変の項目) 全てが知りたいです。
- ・急変時のアクションカード?の作成・運用について、実践している施設があれば知りたい。
- ・急変時の記録やIC時の同席やその記録について・・・記録は、医師?看護師?どちらが記録すべきかまたは、記録時の注意点など知りたい。
- ・次回がとても楽しみです。
- ・急変時の外回り時・・・優先順位として取る行動について。
- ・急変時の”あるある”に対する策など・・・。
- ・心停止時の看護
- ・急変時の行動と対応について
- ・各状況によつての最善な看護を知りたい。
- ・脊麻時の血圧低下・心停止時などの対応について。
- ・術中に起こりうる可能性が高いものから勉強をしたい。
- ・アナフィラキシーを起こす薬剤と起った際の対処法。事例など。
- ・内視鏡 OPE 時の空気塞栓について。
- ・麻酔の勉強がしたい。
- ・悪性高熱症に関して、対応・方法・観察点などを学びたい。
- ・肺塞栓時の対応と看護の役割を学びたい。
- ・肺塞栓、心停止、大量出血、喘息発作時などの対応を知りたい。
- ・急変時にスタッフ全員が同じ方向を向いて対応できるようにするために、必要なことを学びたい。

第4回 茨城県手術看護勉強会アンケート集計結果

②今後の勉強会について



1、麻酔関連（29名）

2、術前・術後訪問

3、体位

4、褥瘡予防

5、記録（17名）

6、体温管理

7、リスク

8、滅菌関連

9、SSI

10、環境

11、ME

12、急変（29名）

13、術中火災

14、自然災害

15、新人教育

16、中堅教育

17、キャリアラダー

18、倫理

19、医師の講義 脳外手術1名・外科1名・整形外科1名

20、その他 フィジカルアセスメント1名

Ⅲ、ホームページについてなど自由記載。

- ・手術看護として、スタッフの充実がとても大切な要素であり、教育の知識を深めたい。
- ・毎回楽しみにしています。今回も楽しく学ばせて頂きました。ありがとうございました。
- ・各施設の意見交換の時間がもっとあると良いと思います。
- ・自施設の方法を比較検討できるようにしたい。
- ・他施設がどの様にしているか知りたい。
- ・いつも安価で勉強会をして頂き、認定の方々の努力を感じます。ありがとうございます。
- ・今回は、西南医療センターでの勉強会でした。道のりは遠かったですが、周りの環境や地域の状態など見れて大変勉強になりました。
- ・今回は参加人数が少なかったとの事でしたが、いろんな病院・地域環境を知りたいので、色んな病院で勉強会を行って欲しいです。